

地域振興県土警察常任委員会資料

(平成28年3月3日)

- 1 道の駅「にちなん日野川の郷」のオープン記念セレモニーについて

【道路企画課】…1ページ

- 2 ユネスコジオパーク鳥取隠岐間超高速船チャーター事業について

【空港港湾課】…2ページ

県土整備部

10

道の駅「にちなん日野川の郷」のオープン記念セレモニーについて

平成28年3月3日
道路企画課

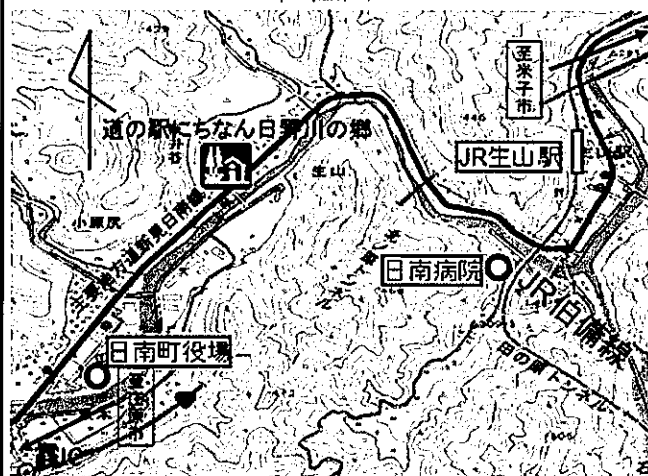
日南町生山の県道新見日南線沿いに県内15番目の道の駅として、日南町（設置者）と県（道路管理者）が整備を進めてきた道の駅「にちなん日野川の郷」（※重点道の駅）が完成することとなり、次のとおりオープン記念セレモニーを開催しますので報告します。

※重点道の駅：国交省が平成26年度から地方創生の核となる特に優れた取り組みを選定して重点的に支援を行っている道の駅。

オープン記念セレモニーの概要

日時	平成28年4月22日（金）10時00分～11時30分頃
場所	道の駅「にちなん日野川の郷」（日南町生山385番地）
主催	日南町（設置者）、鳥取県（道路管理者）の共催
招待予定者 （出席は未定）	<p>国会議員 石破衆議院議員、赤澤衆議院議員、舞立参議院議員、浜田参議院議員</p> <p>鳥取県議会 斉木議長、藤縄副議長、地域振興県土警察常任委員会各委員、西部地区選出議員</p> <p>国土交通省 中国地方整備局 丸山局長、佐々木道路部長ほか 鳥取河川国道事務所 田宮所長 倉吉河川国道事務所 藤原所長</p> <p>その他 日南町議会議員、地元関係者等</p>
式典内容 （案）	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開式 2. 主催者挨拶：日南町長、鳥取県知事 3. 来賓祝辞 4. テープカット 5. 閉式

位置図



完成予想図



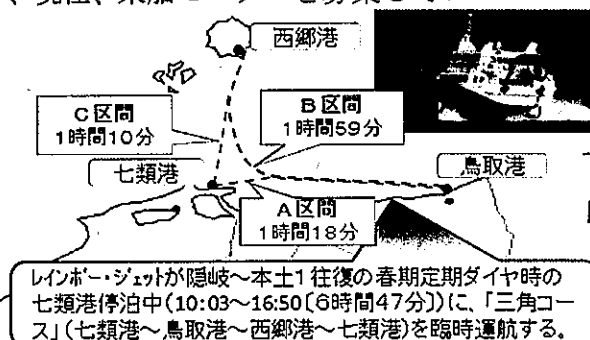
ユネスコジオパーク鳥取隠岐間超高速船チャーター事業について

平成28年3月3日

空港港湾課

「山陰海岸ジオパーク」と「隠岐世界ジオパーク」とを海上ルートで結ぶ鳥取港・隠岐間航路の活用に向けて、隠岐汽船株式会社が運航する超高速船「レインボージェット」をチャーターして、昨年4月に続き2回目となる臨時運航を実施します。

今回の運航では、航路の認知度向上と需要喚起を図るとともに、集客の方策や運賃設定の検討など商業ベースでの航路の可能性を検討することとしており、現在、乗船モニターを募集しています。



1 日程・運賃・募集人員

(1) 期日 平成28年4月8日(金)

(2) 区間別の発着時間・乗船運賃・募集人員等

<A区間>

行程：七類港 11時00分発～鳥取港 12時18分着

乗船運賃：大人3,000円、小人1,500円

募集人数：80名〔うちツアー会社枠(注1)70名、一般枠(注2)10名〕

※ツアー会社⇒〔韓国発〕韓国旅行社

<B区間>

行程：鳥取港 12時30分発～西郷港 14時29分着

乗船運賃：大人5,000円、小人2,500円

募集人員：200名〔うちツアー会社枠160名、一般枠40名〕

※ツアー会社⇒〔県内発〕県内旅行社、〔関西発〕県外旅行社

<C区間>

行程：西郷港 14時37分発～七類港 15時46分着

乗船運賃：大人5,760円/人、小人2,880円

募集人数：200名〔一般枠のみ〕

(注1) ツアー会社枠は、旅行会社の企画・実施・募集ツアーへの参加者が対象。

(注2) 一般枠は、チャーター船へ乗船のみの方が対象。A区間及びB区間は、県内旅行社へ、C区間は隠岐汽船(株)へ申し込んでいただく。

(注3) 乗船運賃は、A区間及びB区間では概ね通常の半額程度、C区間は定期航路正規運賃。

2 事業内容

(1) 前回との相違点

○前回、鳥取港～西郷港間のみ乗船によるモニターツアーを実施したところ、隠岐の魅力も相まって航路への高い期待があることが確認できた。

○今回は、全区間(鳥取港～西郷港間に加え、七類港～鳥取港間、西郷港～七類港間)で乗船モニターを募集することにより、採算性を高めた運航としている。

(2) 事業費 3,300千円(H28年度予算案)〔内容〕傭船・集客・2次交通に係る委託料

※乗船運賃収入は、委託料から減額し相殺する。

(3) その他

鳥取港(千代地区3号岸壁)では、ジオパークコーナーを設置し記念セレモニーを予定している。隠岐では、夕食後に蓮華会舞・隠岐太鼓特別鑑賞やジオガイドツアー等が予定されている。

<レインボージェット>

所有者：隠岐広域連合、運航者：隠岐汽船株式会社、船種：ジェットフォイル、総トン数：173トン、全長：27m、全幅：9m、燃料：軽油、最高速度：時速80km、航行基準：波高3m、定員：256名

3 今後の鳥取隠岐航路の取り組み

今回のチャーター事業では、継続的な試験運航による航路の認知度向上と需要喚起を図るとともに、集客の方策や運賃設定の検討並びに全区間乗船による採算性の検証など商業ベースでの航路の可能性を検討する。今回得られた結果をもとに関係者と協議を行い、今後の航路活用の展開について一定の方向性を見出すこととしている。